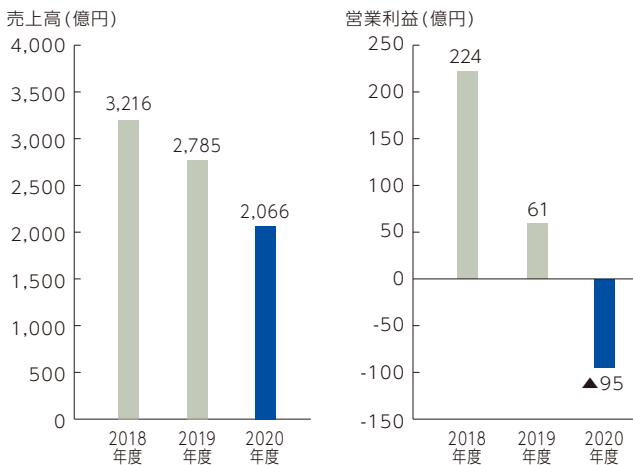


パフォーマンスハイライト

シチズングループの財務実績

2020年度は、国内経済では、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響によるインバウンド需要の減少や消費活動の停滞が続く厳しい状況となりました。また、米国経済は、新型コロナウイルス感染者数の再拡大が景気回復の重しとなり緩やかな回復となつたほか、欧州経済においても多くの国で再び厳しい行動制限が課せられるなど、経済活動は低い水準となりました。アジア経済は中国が回復に向かって

■ 収益性情報

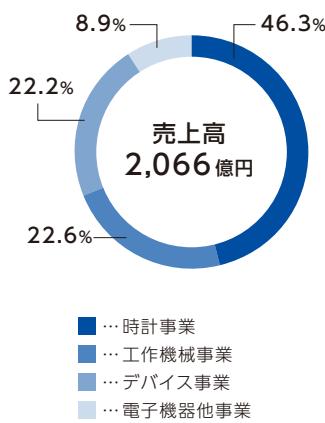


いるものの、その他のアジア地域は勢いを欠く展開となりました。

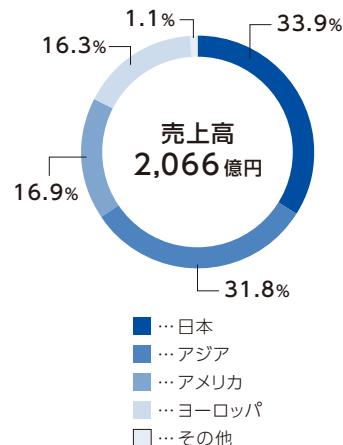
その結果、売上高は2,066億円、営業損失は95億円と減収減益となりました。

また、経常損失は41億円、親会社株主に帰属する当期純損失は特別損失の計上に伴い251億円となりました。

■ 事業別売上高比率



■ 地域別売上高比率



シチズングループの非財務実績

2021年3月末時点



「シチズングループ行動憲章」の翻訳言語数

10
言語



CDPサプライヤーエンゲージメント評価

リーダー
ボード
選定



人権eラーニング国内グループ従業員受講率

96.0
%



海外環境法規制モニタリング数

914
件



「持続可能な調達」お取引先様説明会
動画配信社数(国内・中国)

約
2,440
社

そのほか、詳細なCSRデータについてはwebサイト <https://www.citizen.co.jp/social/data/index.html>にてご確認ください。